



# トルコの基礎情報



# トルコの基本情報

- 面積：780,576 平方キロメートル（日本の約 2 倍）
- 人口：85,279,553 人
- 首都：アンカラ
- 言語：トルコ語（公用語）
- 日本との時差：マイナス 6 時間
- 国旗：トルコの国旗は「新月旗」あるいは「月星章旗」と呼ばれています。トルコ語では Ay Yıldız（アユ・ユルドゥス）。そのまま「月」と「星」の意味です。
- 国歌：İstiklâl Marşı「独立行進曲」
- 国花：チューリップ
- 通貨：トルコリラ 100 円 = 18.62 トルコリラ  
(2023 年 10 月 10 日現在)



# トルコの産業

## ◆経済大国 トルコ

トルコは、GDP が世界第 19 位の経済大国で、OECD 加盟国、G20 参加国でもあります。トルコの主な工業生産品は、繊維、エンジン、自動車部品、船舶やその他の輸送機器、建設機器や家電製品、農産物です。



## ◆農業

トルコは総人口の約 20% が農業に従事している、世界有数の農業生産国のひとつです。特に果樹栽培や畑作物の生産が盛んで、ドライアプリコット、ヘーゼルナッツ、オリーブ、ドライイチジクの生産量は世界一になることもあります。



## ◆観光

2022 年、トルコには 5,050 万人の外国人観光客が訪れました。国連世界観光機関の世界の観光地のランキングでは、現在、第 4 位となっています。

## ◆鉱物

トルコは、鉱物資源の多様さにおいて世界第 10 位にランクされています。トルコには 190 億トンの褐炭と 6,500 トンの金が埋蔵されており、2020 年の褐炭の採掘量は 9,300 万トン、金は 42 トンにもものぼります。

トルコの貴金属産業は、伝統芸術と最新技術とが合わさり、世界的に有名な加工拠点としても知られています。



# トルコの人々

トルコ共和国の憲法では、市民権の絆によってトルコ国家に結び付けられている人は、すべて「トルコ人」とされます。

この点において、現代のトルコ人は民族性、民族的起源、宗教に基づいて定義されるものではありません。

トルコは非宗教的国家であり、国教はありません。宗教と良心の自由を含む基本的な権利と自由は、憲法によって保障されています。トルコで最も普及している宗教はイスラム教です。



トルコ共和国初代大統領  
アタチュルク  
(本名ムスタファ＝ケマル)

# トルコのスポーツ

## ◆人気のスポーツ

トルコは、憲法でスポーツについて言及している数少ない国のひとつです。

トルコで人気のスポーツのトップ3は…

1. サッカー
2. バasketボール
3. バレーボール

## ◆ゴルフ

**ゴルフ**はトルコでは人気のあるスポーツではありませんが、特にアンタルヤ市にはゴルファーのための素晴らしいゴルフ場があります。

## ◆「チリット」

トルコ語で「**チリット**」と呼ばれる**やり投げ**は、トルコの伝統的な馬術スポーツのひとつです。それぞれ10人からなる2つのチームで対戦します。ライダーはギャロップで互いに近づきながら、刃先の鈍いジャベリン（小さな槍の形をした棒）を投げます。投げられた槍を避けたり、空中でキャッチするとスコアが獲得できます。このゲームは男性により行われるもので、通常は結婚式や特別な日、縁日などで行われます。現在では、カルス・エルズルム地域の一部とエーゲ海でのみ実施されています。

## ◆「ヤル グレシュ」

トルコで人気の伝統的なスポーツのひとつは、**オイルまたはグリース・レスリング**、トルコ語で「**ヤル グレシュ**」と呼ばれるもので、その起源は4,500年前にまで遡ります。ペフリヴァン（レスラー）またはバシュペフリヴァン（マスターレスラー）と呼ばれる参加者が、オリーブオイル塗れになりながらレスリングを行います。大会はエル・メイダニと呼ばれる競技場で開催されます。オイル・レスリングの課題のひとつは、オイルを塗るとレスラー同士が掴み合うのが難しくなることです。



# トルコの気候・地理

## 気候

トルコには四季があります。全体的に穏やかな気候ですが、地域により違いがあります。黒海地域は穏やかで雨が多く、南部とエーゲ海地方は地中海性気候の特徴があります。中部、東部、南東部の地域は大陸性気候に属し、冬は雪が多く寒いです。エーゲ海や地中海の沿岸地方は温暖で、夏は乾燥していて暑く、冬は温暖な気候で保養地となっています。

## トルコの温泉♨



パムッカレ Pamukkale

## 地理

トルコはアジアとヨーロッパの交差点に位置し、黒海、エーゲ海、地中海に囲まれ、海岸線の長さは 8,400km 以上にもおよびます。イスタンブール海峡、チャナッカレ海峡、マルマラ海から成るトルコ海峡は、黒海と地中海、さらに 2 つの大陸を繋いでおり、世界有数の地政学的立地にある水路システムのひとつとして知られています。トルコの東にはアルメニア、イラン、アゼルバイジャン、北東にジョージア、北西にブルガリアとギリシャ、南東にイラクとシリアと、陸続きに国境を接しています。

トルコは地震大国で、科学的調査によると、イスタンブールやイズミル、マラティヤ、エルジンジャン、ハタイ、ヴァンなどの主要都市が過去に何度か壊滅的な地震に見舞われました。1999 年のマルマラ地震ではマグニチュード 7.6 が発生し、17,479 人が死亡、43,953 人が負傷しました。

2023 年 2 月 6 日には、マグニチュード 7.8 と 7.5 の 2 つの地震が、トルコ南東部の 11 都市を襲い、カフラマンマラシュをはじめとする都市に大きな影響を与えました。これらの地震により 50,783 人が命を失い、115,353 人が負傷しました。

日本と同様、トルコにも 1,000 以上の治療効果や治癒効果のあるミネラルを含んだ温泉があります。トルコ南西部のデニズリ市にある「パムッカレ」温泉はトルコで最も有名な温泉の一つで、ユネスコの世界文化遺産に登録されています。現在、入浴は禁止されていますが、裸足で歩いたり、足湯に入ることができます。

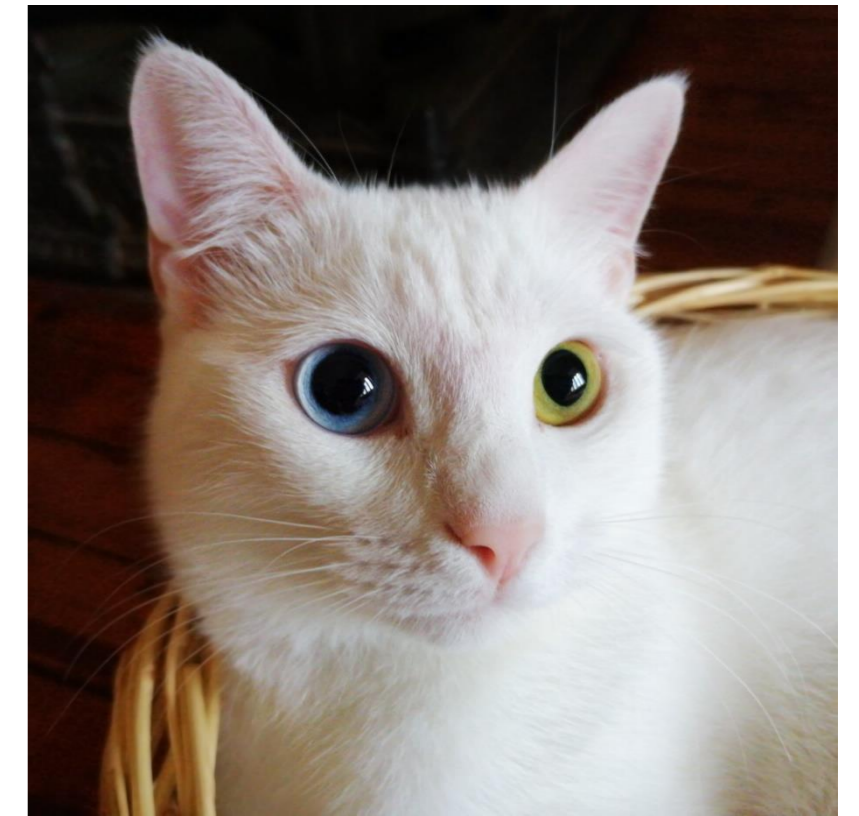
# トルコと猫について

猫は長い間、トルコ文化の一部となってきました。現在では、トルコの都市で何千匹もの野良猫が自由に歩き回り、人々はよく彼らに水や食べ物、隠れ家を提供しています。

トルコの人々が猫を愛するのは、猫が友好的で温厚な性格からだけでなく、家や農作物、庭からネズミを遠ざけるのに役立つ狩りの腕前のためでもあります。トルコの主要な宗教であるイスラム教もこの猫愛への影響を与えていて、イスラム教徒にとって猫は「神聖な生き物」とされています。イスラム教の預言者ムハマドは大の猫好きで、ムエザという猫を飼っていたと言われています。さらに、猫はよく毛づくろいをすることから、イスラム教徒にとって猫は清潔な生き物という認識もされています。

トルコ人は、飼い猫と同様に野良猫に対しても手厚いケアをしています。イスタンブールの各地区には市営動物保護センターがあり、ケガや病気で苦しんでいる猫などの動物がいたら野良動物専用の救急車で現場に向かい、保護して、治療にあたっています。回復後は元の場所に戻したり、飼い主を探したりするので、殺処分されるケースはありません。

トルコには、ターキッシュ・アンゴラとターキッシュ・ヴァンという2種類の固有種がいます。



ターキッシュ・アンゴラ